



ヤマツツジの復活を願って!!

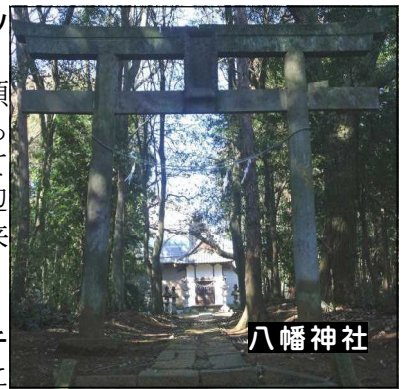
今年度最後の里山活動は、3月10日（日）に行われました。この日の朝、青空の下、野球部バックネット裏の熊谷桜が一輪開花しているのを見つけ、嬉しくなりました。春は間近です。

今回は、この間伐整備を続けてきた八幡神社周辺に、ヤマツツジの苗木を植樹しました。たつみ造園様の植樹ポイントの説明の後、二十数名の参加者が協力し合い、35株の苗木を植え付けました。順調に根付けば、この春には朱赤色の花が咲くでしょう。八幡坂から続く参道の石段の右手斜面に小さな木札のついた苗木が植えられています。成長を温かく見守って欲しいと思います。かつてこの周辺に自生していたヤマツツジが見られなくなって数十年経ちます。来年度以降も植栽を続け、地域の皆様の和みの場となれば嬉しいです。

今年度も、里山活動へのご理解、ご協力ありがとうございました。地道な活動が継続し、継続の成果が目に見えるようになると、モチベーションが高まります。この好循環が、今後も続いていくように願います。



20240310
吉中の熊谷桜
一輪の開花



八幡神社



写真担当
吉中 1くん



植樹の
レクチャー



協力して植樹



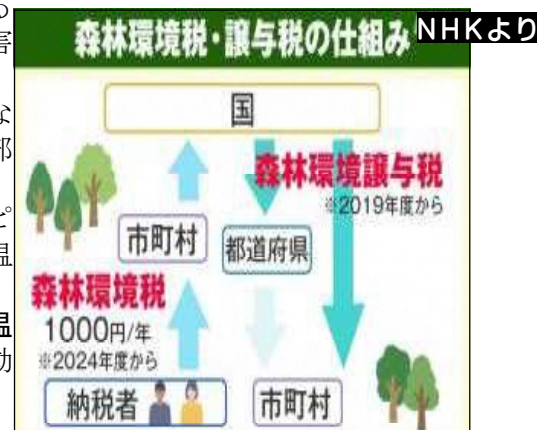
ヤマツツジの苗

暑さ日本一のまちだからこそ ... !!

チョット難しいけれど大切な、地球温暖化の話。

2024年1月から、森林環境税が納税者一人当たり1,000円、住民税に上乗せされる形で国税として徴収されることを新聞記事で知りました。国は森林環境譲与税として県や市町村に配分し、森林の育成・保全のために使われます。背景には、日本の7割を占める森林の荒廃があり、地球温暖化防止や異常気象による自然災害防止、水源確保は、喫緊の課題だからです。

地球は、大気と海洋、緑の植物によって生物にとって適当な温度が保たれてきました。昼間は、大気によって太陽光の一部を反射し熱くなりすぎず、夜は温室効果ガス（CO2（二酸化炭素）が8割）が熱を吸収して保温してくれます。日本のSLIMがピンポイント着陸した月面の世界は、大気や海洋がなく、昼の温度は110度、夜はマイナス170度になるそうです。地球では、緑の植物がCO2を吸収しO2（酸素）を排出する光合成を行い、温室効果ガスの濃度を保ってくれます。しかし、人間の産業活動



＝工業化（石炭や石油などの化石燃料の大量消費、森林伐採など）がこのバランスを崩してしまいました。そして温室効果ガスが増え続け、地球温暖化をもたらしました。2023年の世界平均気温は観測史上最高で、世界各地に異常気象と自然災害をもたらしました。もう待ったなしの危機的な状況に追い込まれています。対策は、石炭や石油などの化石燃料の消費を減らし（省エネと再生可能エネルギーへの置き換え）、健全な森林を増やすことです。

2015年、地球温暖化防止のための国際会議（COP：コップ）で、パリ協定が結ばれました。地球温暖化の原因であるCO₂などの温室効果ガスの排出量削減を各国が数値目標化して努力することとしました。日本は、2030年に「実質」排出量（CO₂排出量－森林などのCO₂吸収量）を46%減らし、2050年には「実質」排出量を0（カーボンニュートラル）にすると表明しています。

世界がうらやむ森林に恵まれた日本ですが、山は荒れ木々は老齢化し、CO₂吸収量は低下しています。森林環境税の新設は、健全な森林の再生をめざしています。

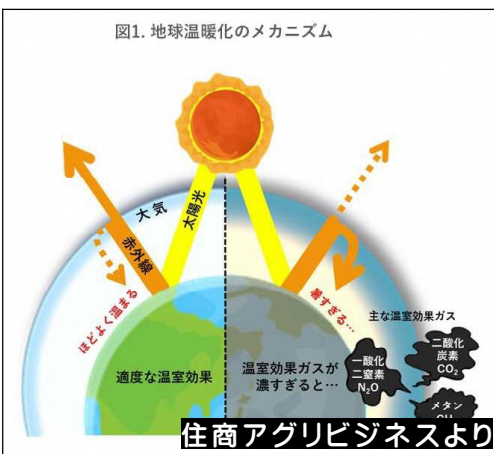
熊谷市は暑さ日本一のまちになってから、暑さ対策日本一を目指しさまざまな先進的な取り組みを行い、高く評価されています。こうした対症療法と共に、暑さの根本的な原因である地球温暖化防止について最も意識が高く、緑を大切に作るまちであり、市民であって欲しいと思います。

熊谷市内のまとまった森林は、比企丘陵の北辺にあたる江南・吉岡・大里に連なる江南台地と荒川河川敷の一部しかありません。江南台地の森林は、この地の里川である吉野川・和田川の水源でもあります。森林公園や野鳥の森として保全されている一部を除き、森は荒れ年々減少しています。とりわけ近年は、森林を伐採してソーラーパネルを設置するのを目にすることが多くなりました。これは、地球温暖化防止の為には、本末転倒かと思います。熊谷市の森林環境譲与税は、ぜひ貴重な熊谷の森林を守り健全化するために使って欲しいと思います。

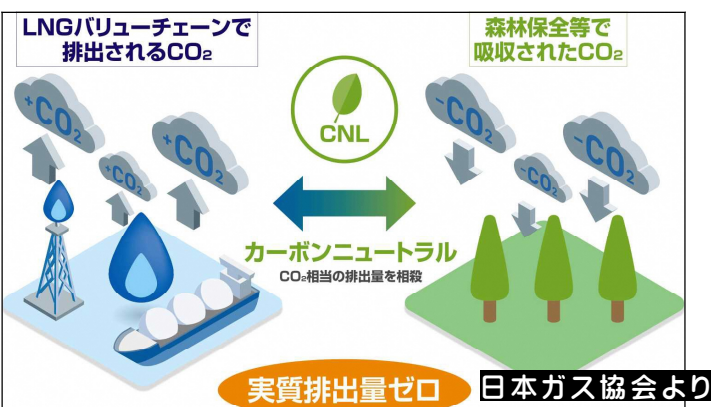
吉岡里山活動が末永く持続し、地域住民にとっても地球市民にとっても意義ある活動であることを、誇りを持って自らの言葉で語れるようになりたいものです。

『吉岡里山だより』も3年が終了します。回覧として地域の皆様の目に触れる事ができ、とてもありがたいことでした。

図1. 地球温暖化のメカニズム



住商アグリビジネスより



実質排出量ゼロ

日本ガス協会より

吉岡のソーラーパネル



森林の役割 林野庁より



温室効果ガスの削減



自然災害防止



水資源の貯蓄・浄水

次回活動日（4月は休会）

5月12日（日） 9:00～

総会を予定（吉岡中図書室）